

東大阪市架け橋プログラム骨子例(案)

資料1-1

項目	フェーズ1(はじめる)	フェーズ2(知る)	フェーズ3(深める)	フェーズ4(続ける)
	組織的体制の構築と教職員間の関係づくり	互いの教育・保育についての理解	教育・保育の質の向上に向けた改善	自律的で持続可能な仕組みの確立
体制づくりと情報共有	<p><u>連携学校園内の信頼関係構築と連携の土台を形成する。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・連携学校園の確定 ・担当者の決定 ・校園長、担当者間の顔合わせ ・園や学校だより、行事予定表の共有 ・入学前後の子どもの情報共有 ・各校園の配慮を要する子どもの情報共有 	<p><u>めざす子ども像や教育理念を共有し、組織的な連携体制を構築する。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・架け橋合同会議の設置と計画作成 ・めざす子ども像やつきたい力、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿の相互理解 ・主な年間計画、具体的な取組の共有 ・参観を通じた入学前後の子どもの情報共有 ・配慮を要する子どもに関する相互理解 	<p><u>連携学校園相互の教育・保育の質の向上に向け、連携体制を強化する。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・架け橋合同会議(地域も含む)において効果的な合同協議や合同研修について検討 ・架け橋に関する年間計画の見直し ・学びの形の違いによる課題の出方を共有し、より良い支援方法を検討 	<p><u>持続的な組織体制を確立する。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・架け橋合同会議の定着 ・連携学校園の教育・保育目標をつなげる創意工夫あるカリキュラムの検討・作成 ・切れ目なく支援していく方法について検討・改善
教育・保育の相互理解と質的向上	<p><u>連携の基盤を整える。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・行事や保育・授業の相互参観 	<p><u>連携学校園間の教育・保育を相互に理解する。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・行事や保育・授業の相互参観を通じた子どもの姿や取組のねらい等の共有 ・連携・接続に関する校園内研修の実施 ・幼児期の育ちや学びをより意識し工夫したスタートカリキュラムの作成 	<p><u>実践を開いて、教育・保育の質を高め合う。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育・授業の相互参観後の合同協議の充実 ・連携・接続に関する合同研修の実施 ・安心と自己発揮できるスタートカリキュラムの実施 	<p><u>持続的な実践改善と共有の文化をつくる。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・相互参観や合同協議の定着 ・合同研修の充実 ・主体的・対話的で深い学びの実現 ・創意工夫ある実践の展開 ・合同協議や合同研修を踏まえた保育授業やスタートカリキュラムの改善
子ども同士の交流の推進	<p><u>子ども同士が互いに親しみをもてる関係を作る。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・散歩・探検、校庭遊び、行事見学・参加、学年を問わない交流や行事等の実施 	<p><u>就学期に向けたつながりを意識した交流活動を検討し、実施する。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・5歳児と1年生による遊び・交流活動(昔遊び・ミニ運動会など) 	<p><u>互恵的な交流活動に高める。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象・時期・内容・ねらいの共通理解 ・互恵的な交流に向けた実践後の振り返りの充実 	<p><u>交流の継続と子どもの自発性を支える仕組みをつくる。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流PDCAサイクルの構築 ・自発的な交流を促す環境づくり ・地域全体での方針共有

東大阪市架け橋プログラム骨子（案）

資料1-2

項目	フェーズ1(はじめる)	フェーズ2(知る)	フェーズ3(深める)	フェーズ4(続ける)
	組織的体制の構築と教職員間の関係づくり	互いの教育・保育についての理解	教育・保育の質の向上に向けた改善	自律的で持続可能な仕組みの確立
体制づくりと情報共有	<u>連携学校園内の信頼関係構築と連携の土台を形成する。</u> ・ ・ ・	<u>めざす子ども像や教育理念を共有し、組織的な連携体制を構築する。</u> ・ ・ ・	<u>連携学校園相互の教育・保育の質の向上に向け、連携体制を強化する。</u> ・ ・ ・	<u>持続的な組織体制を確立する。</u> ・ ・ ・
教育・保育の相互理解と質的向上	<u>連携の基盤を整える。</u> ・ ・ ・	<u>連携学校園間の教育・保育を相互に理解する。</u> ・ ・ ・	<u>実践を聞いて、教育・保育の質を高め合う。</u> ・ ・ ・	<u>持続的な実践改善と共有の文化をつくる。</u> ・ ・ ・
子ども同士の交流の推進	<u>子ども同士が互いに親しみをもてる関係を作る。</u> ・ ・ ・	<u>就学期に向けたつながりを意識した交流活動を検討し、実施する。</u> ・ ・ ・	<u>互恵的な交流活動に高める。</u> ・ ・ ・	<u>交流の継続と子どもの自発性を支える仕組みをつくる。</u> ・ ・ ・

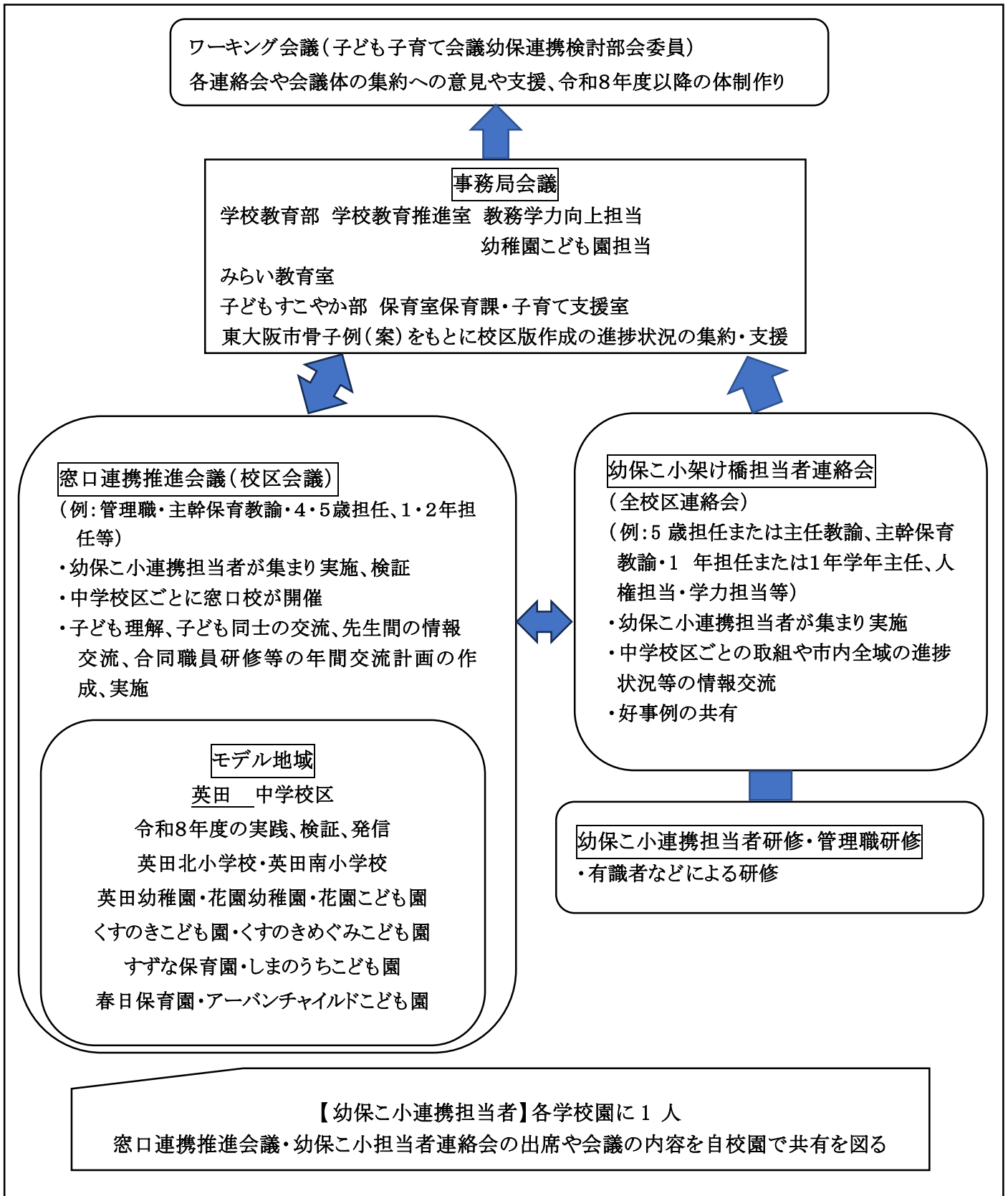
架け橋プログラム 連携状況調査票

資料2

1	中学校区ブロックを選んでください（必須）	縄手・孔舎衙・枚岡・石切・縄手北・盾津・玉川・英田 花園・盾津東・若江・長栄・新喜多・金岡・上小阪・楠根 意岐部・小阪・高井田・長瀬・弥刀・柏田・布施 義務教育学校池島学園・義務教育学校くすは縄手南校
2	学校園名または施設名を記入ください（必須）	
3	公開授業や公開保育の情報のやりとりをしましたか？（必須）	した・していない・今後する予定
4	学校園を訪問し、学校行事（運動会等）や授業保育を参観しましたか。（必須）	行った・行っていない
5	参観等に行ったのは、小学校ですか？（任意） 就学前教育保育施設（公立園：幼稚園・保育園（所）こども園・支援センター/私立園）ですか。	小学校のみ 就学前教育保育施設（公立園）のみ 就学前教育保育施設（私立園）のみ 公立園と私立園両方 小学校と就学前教育保育施設両方
6	何回行きましたか	小学校のみ/公立園のみ/私立園のみと答えた人 →1回から10回を選択 公立園と私立園両方/小学校と就学前教育保育施設両方 →記述式（例：小学校2回、公立園1回、私立園1回）（任意）
7	具体的な内容を教えてください。（任意） （例 運動会、2年生の生活科の授業、朝の遊び、お店やさんごっこ）	自由記述
8	参観を通して、新たに発見したことや良かった点はありましたか。（任意）	自由記述
9	参観実施に関する課題があれば教えてください。（任意）	自由記述
10	参観実施に関する課題を解決するために、来年度、校区でどのような手だてが必要だと考えますか。（任意）	自由記述
11	今年度、幼保こ小の教職員が気軽に話し合える機会 （会議への参加・顔合わせ）等ありましたか（必須）	あった・なかった
12	会議等でどのような話し合いをしましたか（任意）	自由記述
13	連携を進める中で困っていることはありますか？（任意）	自由記述

架け橋プログラム事業実施にあたっての体制作り(案)

<組織図・体制図>令和8年度イメージ図



令和8年度 幼保こ小架け橋担当者連絡会について

(小学校・前期課程 51 校・幼保こ 95園の代表者・・・146人)

第1回 架け橋プログラムを設定するにあたって

ねらい

- ・架け橋プログラム骨子例の概要を知る。
- ・架け橋担当者の役割について知り、校区における担当者間でコミュニケーションを図る。

日時: 令和8年4月下旬

場所: 東大阪市教育センター

内容

- ・自己紹介(グループ内)
- ・東大阪市骨子例(案)について
- ・架け橋プログラムの進め方について
- ・年間計画について

第2回 授業・保育参観の進め方について(オンデマンド配信)

ねらい

- ・保育や授業を見るポイントを知り、接続を意識して参観に臨む。

日時: 令和8年

場所: 東大阪市教育センター

内容:

- ・保育を見るポイント
- ・授業を見るポイント
- ・参観シートについて
- ・連携の好事例について

第3回 事例発表と次年度の取組について

ねらい

- ・1 年を振り返って成果と課題を整理し、次年度に向けての見通しをもつ。

日時: 令和9年1月下旬から2月上旬

場所: 東大阪市教育センター

内容: モデル校の事例発表と次年度に向けて

幼小接続研修

ねらい

- ・架け橋プログラムについての理解を深める。

日時: 令和8年6月

場所: 東大阪市教育センター

内容: 講義とグループワーク

講師: 未定 (大学の先生を招いて、架け橋プログラムの講義)

東大阪市学校教育基本目標

すべての子どもに生きる喜びとあすをつくる力を

資料5

「めざす子ども像」一覧表

中学校区	めざす子ども像
◇ 縄 手中学校区	◇ 意欲と自信をもって、自ら学ぶ子ども ～地域で育ち、地域を愛し、社会で活躍する子ども～
◇ 枚 岡中学校区	◇ 「自ら学ぶ子ども」「人の気持ちがわかる子ども」「最後までやりきる子ども」
◇ 石 切中学校区	◇ つながる子ども ●自分も友だちもだいじにする ●ちがいを認め合う ●自ら考え ともにチャレンジする
◇ 縄手北中学校区	◇ つながりを大切にする子 ～ともに成長し、行動できる子～
◇ 孔舎衛中学校区	◇ 自分大好き、仲間大好き、くさか大好き、みんな大切
◇ 盾 津中学校区	◇ 自分大好き！友だち大好き！みんなで考え、やりぬく子！
◇ 玉 川中学校区	◇ あきらめない子・思いを表現できる子・自分も仲間も大切にできる子
◇ 英 田中学校区	◇ 育て！あかだっ子！ ～自立・共生をめざして～ あいさつする子・かんがえる子・だめといえる子
◇ 花 園中学校区	◇ ひとつも自分も大切にする子
◇ 盾津東中学校区	◇ つながりを大切に、自分を高めようとする子
◇ 若 江中学校区	◇ わになって かんがえぬいて たくましく まえにすすむ子ども ～先のことを見通し、自分で判断できる子ども～
◇ 長 栄中学校区	◇ 互いに認め合い、高め合い、共に深く学ぼう ～9年間の学びを通して～
◇ 新喜多中学校区	◇ 「自ら学び、創造する子」「自分や友だちの良さを認め、つながりを大切にする子」「こころとからだの健康を大切にする子」
◇ 金 岡中学校区	◇ 自らの生き方をつくる子 なかまと学びあえる 夢をえがける 「おかしい！」と言える
◇ 上小阪中学校区	◇ 考える 伝える つながる子
◇ 楠 根中学校区	◇ 自らの力で夢をつかみ取る子ども
◇ 意岐部中学校区	◇ 自分の夢・生き方を創りつづける子
◇ 高井田中学校区	◇ みんなでつながろう！自分大好き 友だち大好き 地域大好き
◇ 小 阪中学校区	◇ なにごとも のびのびと はっしん なかまとともに
◇ 長 瀬中学校区	◇ たくましく生きる子
◇ 弥 刀中学校区	◇ M I T O 自ら学び 共に学ぶ みとっこ ～ 自信へ ～
◇ 柏 田中学校区	◇ かんどう しんけん だいすき ～学びを通してつながり、輝く未来をきりひらく子～
◇ 布 施中学校区	◇ ちがいを認め合い、豊かな人間関係をともに築きあげる子ども
◇ 池 島 学 園 校 区	◇ ○自分を認め、人を認められる子ども ○夢を持ち、目標に向かって自ら学び続ける子ども ○正しく判断し、自ら考え行動できる子ども
◇ くすは縄手南校区	◇ 自分に誇りを持ち未来を切り拓く子ども